

# セカンドライフ ファクトリー通信

発行者  
矢富直美  
一般社団法人  
セカンドライフ  
ファクトリー

## 第60回SLF講演会(5周年記 念特別講演会)案内

### 「人生100年時代の地域づくり」

#### 内容

日本社会は高齢の時代を迎え、様々な深刻な問題の解決を迫られています。その一つが人口減少とともに生じる地域の問題です。柏市に点在する住宅街は、高度成長期に開発され、一気に高齢化が進み、3軒に1軒、2軒に1軒が空き家になってしまいう状況がすぐ目の前に迫っています。

駅から遠い住宅街では、小売りや飲食、交通などサービスが撤退し、生活が不便になって、さらに人口減少が進む悪循環が起こることが予想されています。

こうした地域社会の変化をどの

ようにとらえ、それにどのように対処していくたらよいのでしょうか。その処方箋はあるのでしょうか？

今回は、この問題に関係する3人の方々をお招きして、左記のようにシンポジウムを開催したいと思います。おひと方は、首都大学東京の都市問題の研究者でいらつしやる饗庭伸先生、また、柏市での対策の担当者の方、さらに、民間としてこの問題に取り組んでいらつしやるユーカリが丘の山万株式会社の方、それぞれ立場からお話ししていただく予定です。

**基調講演** 「高齢化に伴う都市の変貌とその対応」、饗庭伸(アイバシン) 首都大学東京教授  
13時35分～14時15分

**講演** 「柏市における街づくり構想」、柏市都市計画課  
14時15分～14時55分

**講演** 「ユーカリが丘における街づくり事業」、山万株式会社  
14時55分～15時35分

#### パネルディスカッション

15時30分～16時10分  
日時 11月20日(火)  
13時30分～16時30分

※いつもと曜日・時間が異なります

#### 場所

東京都柏市  
柏市柏の葉5-1-5  
総合研究棟6階大会議室

#### 費用

資料代500円  
一般社団法人セカンドライフファクトリー(SLF)

#### 申込

メール: info-slf@jcom.home.ne.jp (件名: 第60回講演会申込)

電話: 04-7100-8023

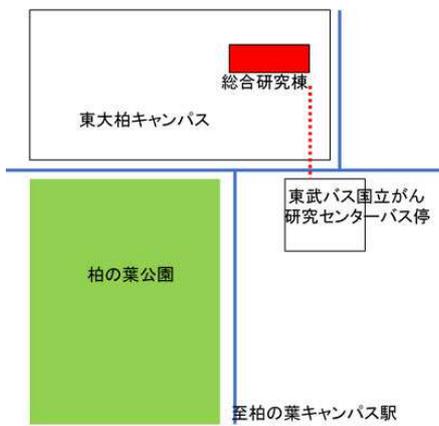
ファックス: 04-7100-0158

WEB(セカンドライフファクトリーで検索)

はがき: 〒277-0005 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階 SLF講演会係宛

#### 会場アクセス

柏の葉キャンパス駅からバス6分「国立がん研究センター」下車徒歩2分



#### おかげさまで5周年

おかげさまでセカンドライフファクトリーは2018年4月に設立5周年を迎えました。皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

会員数も90名を超えました。今後もシニアの皆様が健康でアクティブに活躍していただけるよう、努力を続けていく所存です。引き続きSLFの各種の活動に皆様参加をお待ちしております。

#### SLF5周年シンポジウムに向けて

設立5年目を迎え、SLFは地域の問題解決を担う組織とし地域の課題に取り組み事業を進めていきたいと考えています。



超高齢化は、地域に様々な課題を課してくる。高齢者人口が増え、福祉や生活サービスのニーズが肥大化する。一方で、先々、出生率の低下が続き、高齢者を支える生産年齢人口が減ってくる。社会資源が、高齢者を支える消費に回され、経済の循環が進まない。こうした課題解決のためには、元気な高齢者が、社会を支える担い手になる

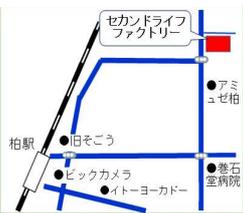
おかげさまで

5周年  
SLF

#### セカンドライフファクトリー(SLF)紹介

東大の生が、加  
就労研アが作  
したシニアです。  
地域の就労や仲  
間づくりの支援  
のために、講演  
会、講座、サロ  
ンなどの活動を行  
っています。

#### アクセス



柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、当ビル1階赤い看板の「はんこ屋さん21」が目印

住所・電話は下部青帯

#### プチカル講座 参加者募集

##### ・フリー麻雀クラブ(健康麻雀)

《予約制1名から》

平日  
午前 10:00~13:00、  
午後 14:00~17:00  
半日1000円、  
一日1500円、  
水曜は女性半日半額。土曜はグループ制

お申込みは「プチカル柏の葉」  
TEL 04-7100-8439  
柏市柏の葉 2-3-27

#### パソコン・スマホ 無料相談会

日時 11月9日(金)  
10:00~16:00  
場所 パレット柏  
オープンスペース  
[問い合わせ] セカンド  
ライフファクトリー

**高齢化した住宅街の再生に取り組み**

大都市周辺の地域は、高度成長期に人々が移り住んできて、ベッドタウンとしての機能を果たしてきた。住民が一気に高齢化し、優良な住宅街ではあるが駅から遠いためにゴーストタウン化を免れないと思われる地域が少なくない。そこで、SLFが取り組む地域課題として、高齢化した街に、外から人々が移り住んできて、活性化された街をつくる事業にチャレンジしたいと考



**仕事がある環境をつくる**

子育て世代の若い人が移り住んでくるために、最も重要なことは、仕事がある、地域で仕事ができるということである。子育て世代の男性の仕事として、東京都心の企業の協力でテレワークで働ける誘導策を講じることが有効であろう。週に1日か2日は都心の会社に出勤し、残りは自宅や、地域のワークステーションを使って仕事

をする。すでにインターネットを使ってそのようなテレワークのシステムを安価に作れることが現実となっている。

さらには、子育て世代の女性の仕事があることが必要である。現在は、ほとんど共稼ぎなので、地元女性の仕事があることが重要である。福祉系の仕事や保育の仕事など人手不足の分野の仕事はないわけではないが、空き家や空き地を利用したビジネスも様々考えられる。たとえば、日本文化や日本人との交流をWEBで発信し、インバウンド関連の仕事を誘致したり、フランスの美しき村のように、盆栽やイングリッシュガーデン、バラなどの庭園を住民が自分の庭を改造して、住民が観光的な働く場を作ること

**優れた教育・子育て環境をつくる**

移り住んでくる子育て世代の関心が高いのは、地域の教育の水準である。地域の教育の水準が高いレベルにあると若い人が移り住んでくる誘因となる。柏市



人材がたくさんいる。地域の教育ポテンティアとしてそのような人材を活用して、安い費用で公的教育以外の教育が受けられることを宣伝できれば、そうした教育環境をめざして移り住んでくる人もいるであろう。

また、子育て支援も重要な要素である。認可された保育所の存在も大事であるが、手厚い住民による子育て支援のプログラムがあると若い人が移り住んできやすいはずである。

さらに、子供の医療環境が整っていることも重要と思われる。幼い子供は、病気になる頻度が高く小児科医療の充実とそのアクセスが欠かせない。

**安価な住宅供給のためのネットワーク**

子育て世代の若い人が地域で生活するためには、若い人たちのライフスタイルに合った機能的な住宅の供給が必要である。信頼できる住宅リフォーム業者との連携で、空き家を活用し、安価でかつデザイン性に優れたリフォーム住宅を供給する。住宅の販売には、不動産事業者との連携も必要となってくるであろう。住宅リフォーム業者、不動産事業者、地元コーディネートターが常に情報を共有するシステムがあると住宅供給が進めやすい。

(矢富直美)

連載「セカンドライフをどう生きる」は今月お休みさせていただきます。

**SLF講座のご案内**

**ホームページ制作講座**

ホームページ制作のためのソフトウエア (WordPress) を使用し、実際に構築しながら学びます。

〔日程〕 11月27日～2月5日  
毎週火曜日 10:00～12:00  
全10回 (1月1日はお休み)

〔場所〕セカンドライフファクトリー  
〔費用〕 10,000円 (テキスト代込)

〔対象者〕 (こんな方におすすめ)  
・自分又は自分が属するグループ・組織のホームページを作りたい方  
・ホームページに興味があり、作り方を知りたい方  
・ホームページ制作でスマートフォンを始めた方

〔受講資格〕パソコンを使用できる方で、メールの送受信ができ、WORD EXCEL が使えるレベルの方

ホームページ制作の未経験者歓迎  
パソコンを持参してください  
〔申込〕メール: info.slf@com.home.ne.jp

宛て 件名「ホームページ制作講座」  
または、電話: 04-7100-8023  
詳細は下記青帯URL参照

**わいわいサロン 会員募集**

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。

《サロン一覧》  
楽しく終活を話そう！  
スマホを使おう！  
写真を楽しもう！  
いつまでも勉強しよう！  
月1ウォーキング！  
投資を楽しもう！

詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

**広告**



庭木のお手入れは  
**SLFガーデン**  
サポートへ  
お見積り無料

安価で丁寧な仕事  
庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839  
http://slf-gardensupport.com/



暮らしの支援  
えんがわ

生活のお手伝い

お掃除  
お庭仕事  
買い物代行  
困りごと相談

TEL 04-7100-2839  
http://kurashi-engawa.com/